

教育職員免許状				(授与・追加) (交付) 願 (検 定)	
長崎県教育委員会 様				令和〇 年 〇 月 〇 日	
(※自署)氏 名				〇〇 〇〇 〇〇 〇	
私は下記の教育職員免許状を(授与)(交付)(教育領域の追加)していただきたいので関係書類を添えてお願いします。					
本 籍	長崎 都・道 府・県	生 年 月 日	明・大 昭・平	〇 年 〇 月 〇 日	
現 住 所	長崎 県 長崎 市 尾上 町 番地 3 番 1 号				
受 け よ う と す る 免 許 状 の 種 類				教科、特別支援教育領域又は事項	
幼・小・中・高・特別支援 自立教科等・養護教諭・栄養教諭		専修・1種・2種 特 別 ・ 臨 時			
連絡先	TEL 095 — 894 — 3331		※ 勤務校が長崎県内の公立学校の場合		職員番号(6桁)
勤務校	〇〇幼稚園				
誓 約 書					
私は教育職員免許法第5条第1項第3号から第6号までに該当しないこと及び出願について虚偽のないことを誓約いたします。					
令和〇 年 〇 月 〇 日					
(※自署)氏 名 〇〇 〇〇 〇〇 〇					
根拠	別表 1. 2. 2の2. 3. 4. 5. 6. 6の2. 7. 8			免許法附則 3. 5. 8. 9. 12. 18	
	法16条の2. 16条の4. 17条. 18条			施 1 条 号	
	施 2 条 号 法 5 条				
判 定	合 格	授与年月日	年 月 日	原簿番号	
	不合格	不合格の理由			

◎所属等に保管する履歴書等の写しでも可とする。(要原本照合)
※その場合、様式第4号の項目をすべて満たしていること。

様式第4号（第16条―第24条関係）

履 歴 書					
(※自署)		ふりがな 氏 名		○○○ ○○○ ○○ ○○	
本 籍	長崎 都・道 府・ <u>県</u>	生 年 月 日	明・大 昭・ <u>平</u>	○○ 年○ 月○ 日	
現住所	長崎 県 長崎 市 尾上 町 番地 郡 村 3 番1 号				
学 歴	学 校 名	年 月 日	在学期間	卒・修・進学等の区分	
	○○市立○○小学校	自H○年4月1日 至H○年3月31日	6 年 月	卒	
	○○市立○○中学校	自H○年4月1日 至H○年3月31日	3 年 月	卒	
	○○県立○○高等学校	自H○年4月1日 至H○年3月31日	3 年 月	卒	
	○○大学○○学部	自H○年4月1日 至H○年3月19日	4 年 月	卒	
		自 年 月 日 至 年 月 日	年 月		
免 許 状	免許状の種類	取得年月日			
			(. .)		
	保育士証		H31 . 3 . 20 (. .)	長崎県一○○ ○○○○	長崎県知事
			(. .)		
			(. .)		
			(. .)		
職 歴	年 月 日	事 項			備 考
	R2 4 . 1	○○幼稚園（保育士）			
	R5 4 . 1	○○幼稚園（保育士）			
	. .				

職 歴			
賞 励 ・ 身 上 に 関 す る 事 項	年 月 日	事	項

上記のとおり相違ありません。

R○ 年 ○ 月 ○ 日
(※自署) 氏 名

○○ ○○

原本と照合し相違ないことを証明します。

R○ 年 ○ 月 ○ 日
所属長

○○ ○○

国長の公印
※理事長も可

印

注 1 氏名の記入にあたっては必ず本人自ら署名し、ゴム印などを使用しないこと。
(押印不要)

2 学歴欄について
 (1) 小学校から記載すること。
 (2) 大学、高专、実業学校等は、学部、科名を明記すること。

3 免許状欄は、授与日付順に授与された免許状をすべて記載すること。臨時免許状についても同様とする。

4 職歴欄は、給与関係を除き、就職、転任、休職、退職等のすべてを記載すること。

5 身上に関する事項は、改姓、転籍等について記載すること。

様式第5号（第18条－第24条関係）

人 物 証 明 書			
本 籍	長崎 都 道 府 県	職 名	保育士
現住所	長崎県長崎市尾上町3番1号	氏 名	〇〇 〇〇
観 察 区 分	観 察 内 容		
性 格	明るく朗らかで、優しい。		
指 導 力	1人、1人の特性に合わせた教材や声掛けの工夫が見られる。		
社 会 性	協調性に優れ、周囲に気を配り、良好な人間関係を築くことができる。		
信 頼 性	誠実な言動から、児童・保護者等から高い信頼を受けている。		
研 究 心	様々な研修等に積極的に参加し、専門性を高めている。		
その他特記すべき事項	特になし。		
所 見 （教育職員としての適格性）	1人1人の発達段階に合わせて、適切な指導・支援をすることができている。 また、誠実な言動から保護者・職員からも高い信頼を受け、関係も良好。 よって教育職員として適格である。		
上記のとおり副申する。 令和〇 年 〇 月 〇 日 所属長 〇〇幼稚園園長 校長 〇〇 〇〇			
上記のとおり証明する。 令和〇 年 〇 月 〇 日 所轄庁（理事長） 〇〇法人〇〇〇 理事長 〇〇 〇〇			

詳細に記入すること。「可」・「良」のみ等は不可。

〇私立の場合
・副申→園長の公印 ・証明→理事長の公印

〇公立の場合
・副申→園長の原本照合 ・証明→所轄する自治体の関係課長の公印

◎1年以内に受診した健康診断結果の写しでも可とする。(要原本照合)
※その場合、様式第6号の項目をすべて満たしていること。

様式第6号(第18条-第22条、第24条関係)

身 体 証 明 書				
本 籍	長 崎 都 道 府 県		職 名	保育士
現住所	長崎県長崎市尾上町3番1号		氏 名	〇〇 〇〇 (H〇 年 〇 月 〇 日生)
身 長	151.8 cm		視 力	右 1.0 右 左 1.0 矯正(左)
体 重	45.7 kg		聴 力	右 異常なし 左 異常なし
疾病異常	既 往 症		特記事項なし	
	現 症	結 核 性 疾 患	特記事項なし	
		その他の疾患	特記事項なし	
所 見	異常なし 就業可			
上記のとおり診断する。申請日から1年以内に受診しているか				
令和〇 年 〇 月 〇 日				
住 所 長崎市〇〇町1-1 検査医氏 名 〇〇 〇〇〇				

医師の記名・押印があるか確認

注 所見欄は、教育職員として勤務することの適不適について総合的所見を記載すること。

実務に関する証明書（法附則第18項適用）				
本 籍	長 崎 都道府県		職 名	保育士
現住所	長崎県長崎市尾上町3番1号		氏 名	〇〇 〇〇
在 職 期 間	期 間		職名	職務の内容
	自 R2 年 4 月 1 日		保育士	保育業務
	至 R5 年 3 月 31 日	3 年 月		
	自 R5 年 4 月 1 日		保育士	保育業務
	至 R7 年 3 月 31 日	2 年 月		
	自 年 月 日		在職期間の合計が記入されているか	
	至 年 月 日	年 月		
在 職 年 数		5 年 月 (a)		
産休、育休、病休等の期間を記入すること		事 由		
勤務しな かった 期 間	自 年 月 日			
	至 年 月 日	年 月		
勤務しなかった期間があれば、その期間を 除算して3年以上になること		自 年 月 日		
		至 年 月 日		
勤務しなかった年数		年 月 (b)		
良好な成績 で勤務した 期 間 等	勤 務 期 間		実 労 働 時 間	
	5 年 月 (a) - (b)		9600 時間	
施設の概要	施設名	〇〇幼稚園		
	認可等 年月日	H27 年 4 月 1 日		
	所在地	長崎市〇〇町1-1 電話番号 (- -)		
上記の者は、本施設において、上記のとおり実務経験を有する者であることを証明する。				
R〇 年 〇 月 〇 日		※ 私印は不可		
私立、公立ともに 園長の公印		施 設 名	〇〇幼稚園	印 ☐
		証 明 者	園長 〇〇 〇〇	

注意事項

- 1 特例の対象として認められる勤務期間等（3年かつ4,320時間以上）について、複数の施設における勤務期間等を合算する場合は、それぞれの施設ごとに実務証明書が必要であること。
- 2 勤務期間について、休職期間については在職年数として認められない。
- 3 施設名について、認定こども園の場合は、構成するそれぞれの施設の名称についてすべて記入すること。
- 4 認可等年月日について、認可外保育施設の場合は、設立年月日を記入すること。
- 5 記入にあたっては、本人は記入せず必ず証明者が記入すること。

○実務年数について

対象施設（認定こども園、保育所等）における保育士等としての実務経験が3年かつ4,320時間以上
 対象施設における保育士等としての実務経験が3年かつ4,320時間以上に加え、幼保連携型認定こども園における保育教諭として、実務経験が2年かつ2,880時間以上